



- 1 新型コロナワクチン接種
- 2 福祉サービス第三者評価
- 3 看護の日 My World
- 4 人事異動ほか

東大和療育センターにおける新型コロナワクチン接種について

医局 歯科医長 元橋功典

2020年の1月9日に中国の武漢で新型コロナウイルスが発見され、あっという間に世界に感染拡大。そしてわずか1年という異例の早さで新型コロナウイルスワクチンが完成。当センターでは新型コロナワクチン接種ワーキンググループが2021年3月3日に立ち上がり、マニュアル・配置図や配付資料などを作成しました。実際の接種会場も見学させてもらい、色々な面で気づかされたことを改善し、4月23日ようやく、当センター職員への医療従事者向け新型コロナワクチン接種が開始されました。

接種第1号は院長！接種者は医長兼栄養科長！どこかニュースで見たような光景ですが、少し周りの目が笑って見えます。実は、このような雰囲気を作りたくて、この1ヶ月半頑張ってきました。安心・安全を第一としつつ、経過観察所での映像を見て、皆様が少しでも接種の緊張から和らげられるのではと考え、よくご存じのあの方（匿名希望）に依頼しました。センター開設から現在に至るまでの6分間弱のドキュメンタリー映画（SAKURA GAOKA三丁目の夕日）、すばらしかったですね。至らなかった点は多々あったかと思えます。でも皆さまのおかげで大きなトラブルもなく、無事に終わることができました。関係者の皆さん、ご協力ありがとうございました。

ただ、ワクチンによる予防効果は100%ではありません。重症化は抑えられますし、他の方に感染させるリスクも下がります。しかし、治療薬はありません。引き続き、マスクの正しい着用、アルコールによる手指消毒、フェイスシールドやゴーグルの使用、窓を開けての換気、人との間隔を空けるなど、感染対策宜しくお願い致します。





令和2年度 東京都福祉サービス第三者評価報告



1 評価機関名 特定非営利法人NPOサービス評価機構

2 評価結果の概要

(1) 医療型障害児入所施設(旧重症心身障害児施設)長期入所

①特に良いと思う点

- ・感染予防対策委員会や感染制御チームの活動により、新型コロナウイルス感染症対策に組織的に取り組んでいる。
- ・利用者・家族・多職種でカンファレンスを重ね、利用者の本意をチームで検討し、医療方針の共同意思決定するプロセスを大切にしている。
- ・骨折予防対策チームが主導して、骨折防止に向けて組織的に取り組んでいる。

②さらなる改善が望まれる点

- ・新型コロナ禍の状況下、加えて、利用者の高齢化・重度化により、利用者個々の年齢と状態に応じた日中活動のさらなる工夫が期待される。
- ・今後も引き続き、家族への精神的サポートへの取り組みを期待する。
- ・ホームページを通じた情報発信についてさらなる充実を期待する。

③センターが特に力を入れている取り組み

- ・「バランス・スコアカード」を活用した目標管理にて、生活の質の向上を図っている。年間教育計画に基づいた職員教育を実施し、個別のニーズに応える支援を展開している。
- ・「摂食介助マニュアル」に細やかな配慮を記載し、食事における自立支援につなげている。

(2) 生活介護(主たる利用者が重症心身障害者)通所

①特に良いと思う点

- ・感染予防対策委員会や感染制御チームの活動により、新型コロナウイルス感染症対策に組織的に取り組んでいる。
- ・個別支援計画のマネジメントを適切に行い、安全で安心できる質の高い療育を提供している。
- ・利用者一人ひとりの送迎上の注意事項を书面化するなど、安心安全な送迎対応を行っている。

②さらなる改善が望まれる点

- ・医療ニーズの高い方への余暇活動についてさらなる工夫と充実を期待する。
- ・現場業務で必要なマニュアルを検討・作成されることを期待する。
- ・院内LANシステムの活用や新たな情報共有ツールの導入により、より効率的な情報共有が図られることを期待する。

③センターが特に力を入れている取り組み

- ・「バランス・スコアカード」を活用した目標管理にて、生活の質の向上を図っている。
- ・通所運営委員会などを通して、運営上の課題について協議し、より良い運営に努めている。
- ・利用者個々の状態にあった食事方法を工夫し、安心の食事環境をつくっている。



『看護の日』のイベントを実施して



看護部 看護科主任 古菅 美納

5月12日は、「看護の日」であることを覚えていただけましたか。「看護の心・助け合いの心」を育むきっかけとなるように、旧厚生省によりフローレンスナイチンゲールの誕生日にちなみ、1990年に制定されました。当センターでは、2016年から「看護の日」のイベントを対面形式で行ってまいりました。昨年から続く新型コロナウイルス感染予防対策下では、この形式の開催が難しく、「今年はどうする?」から始まりです。しかしここは看護科主任、「できない!」なんて発想はありません。「冊子ならできる」、「多くの方に知ってもらえるようにポスターもあった方がいい」など、会議開始から活発に意見が出ます。連日新型コロナウイルス関係の情報は流れています。イベントをどう盛り上げていくのか、8人の看護科主任が知恵を出し合います。そして「コロナから離れ、気持ちがお休まるものに」と今回の冊子・ポスターが誕生しました。

ポスターを掲示し、各部署へ冊子を配布すると、「良かったよ」など、多くの言葉を頂きました。看護川柳は、実行委員会の予想を上回る39作品もの公募がありました。他部署からも「川柳募集してたんだ。出したかったな。」「センターの様子が伝わっていいよね。」などの意見もありました。今回取り組み期間に限りがあったため、看護部だけの募集としました。次がありましたら、ぜひセンター全体で取り組みたいと考えています。ポスターも足を留めて下さる方、ポスター内の文字まで読んで下さる方、「既製のポスターかと思うくらい素敵な作品だよね。」と声をかけて下さる方がおりました。実はこのポスター、利用者さんと家族にもご協力頂き、看護の日の趣旨に沿う上質な作品で、撤去する時はさみしい思いがありました。今回も多くの方々に支えられながら無事に皆様へお届けすることができました。ご参加頂き本当にありがとうございました。



思うこと

感じること

伝えたいこと

Vol. 18

薬剤検査科 臨床検査室主査 松田 雅子

血液型による性格判断は、誰でも一度は耳にしたことがあると思います。例えばA型人間は、気配り型、神経がこまやかで、人の気持ちを敏感に感じとる。B型人間はマイペース型、他人の思惑、常識、習慣をあまり意識せず、自由奔放で楽天的。AB型人間は、理想追求型、物欲、出世欲など欲望は希薄で精神性が強く、夢や希望をいつまでも追い続ける。O型人間は、現実型、経済観念が発達して生活力旺盛、そして逆境に強い。皆様ちょっと当てはまりますか。赤血球の表面に存在する抗原の型により、いくつかの分類法があります。その中の1つがABO式血液型であり、輸血検査項目でもあります。ABO式血液型物質は、赤血球表面に糖脂質または糖タンパク質のどちらかがくっついているか、両方なのか、また何もついていないのかで血液型が異なります。以前に勤務していた病院の輸血部長に「血液型で性格に違いがありますか。」と聞いたことがあります。「赤血球表面の抗原の違いで性格は関係ないでしょう。A型で言われている几帳面な人は、O型にもAB型にもいるものです。」との答えでした。「血液型と性格の無関連性—日本と米国の大規模社会調査を用いた実証的論拠—」という論文にも結論として「日本とアメリカの大規模な社会調査データを用いて、血液型と性格との関連を検討したが、ほとんどの項目で意味のある違いはなく、血液型と性格は無関連である。」とのことでした。

最後に輸血部長は言いました。「性格判断は当てにならないけど、でもB型だけは僕の経験から当てはまっているね。」その時の輸血科職員の猛者は全員B型でした。B型の夫を持つ私も大きくなずきました。

(B型の人ごめんなさい。)



公益社団法人
日本重症心身障害福祉協会
永年勤続表彰院内伝達式

今年度、当センターにおいては、
10名の職員が表彰されました。



編集後記

新型コロナウイルスの流行は収まりを見せませんが、2020東京オリンピックが始まりますね。開催に際して賛否両論ありましたが、選手にとっては夢の舞台に立つことができ本当に良かったと思います。出場される選手の皆さんには、もちろん持って生まれたセンスや秀でた能力もありますが、積み重ねた絶え間ない努力が実を結んでいるのだと尊敬します。私も運動不足をコロナ禍のせいにならず、身体を鍛えよう!と心に誓いました。(O)



東大和療育センターホームページ

東大和療育センター

検索

そよ風 第103号

編集 院内報そよ風編集委員会
発行日 令和3年7月15日
発行 東京都立東大和療育センター
東京都東大和市桜が丘3-44-10
Tel 042-567-0222